



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 サンヨーホームズ株式会社

コード番号 1420 U R L <https://www.sanyohomes.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 久志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 福井 江治

T E L 06-6578-3403

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	27,903	7.5	△200	—	△337	—	△284	—
2025年3月期第3四半期	25,965	△4.3	△380	—	△126	—	△125	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △284百万円 (－%) 2025年3月期第3四半期 △129百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	△25.19	—
2025年3月期第3四半期	△11.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	51,129	15,011	29.4	1,291.92
2025年3月期	50,553	15,321	30.3	1,367.23

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 15,007百万円 2025年3月期 15,321百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 25.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	34.0	2,000	109.2	1,800	54.1	1,200	78.3	105.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ：無 |
| ④ 修正再表示              | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	12,955,000株	2025年3月期	12,620,000株
2026年3月期3Q	1,338,310株	2025年3月期	1,414,086株
2026年3月期3Q	11,305,288株	2025年3月期3Q	11,170,380株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式（2026年3月期3Q 618,545株、2025年3月期 694,345株）が含まれております。また、株式給付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期3Q 656,091株、2025年3月期3Q 729,879株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
3. 補足情報 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が引き続き、景気は緩やかに回復しております。しかし、各種物価上昇の継続や地政学リスクの高まり、為替相場の円安傾向等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましても、日銀の政策金利上昇による住宅ローン金利動向や建設資材物価指数の上昇傾向や人手不足等による現場労務費の上昇継続等の不透明な状況です。

このような状況の中、当社グループにおいては、ビジョン・ステートメントである「我々は、“社会になくてはならない存在”でありつづけます。」の実現に向けて取り組んでおります。

住まいと暮らしのお役立ち情報や防災に関する情報提供の場として、オーナー様専用サイトをリニューアルし各種情報の提供等を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績については、売上高27,903百万円（前年同期比7.5%増）、営業損失200百万円（前年同期比180百万円改善）、経常損失337百万円（前年同期比211百万円悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損失284百万円（前年同期比159百万円悪化）となりました。

なお、当社グループの業績は、住宅事業およびマンション事業において、引渡し時期を顧客の要望に対応していることや、マンション等の竣工引渡し時期の影響により、売上の計上時期が第2四半期と第4四半期に集中するといった季節的変動があります。なお、当期においては、第4四半期に集中する見込となっております。

#### (セグメント別の概況)

戸建住宅におきましては、環境や家計にやさしい「エコ&セーフティ」な住まいである「W-eco design(ダブル・エコ・デザイン)」住宅や災害に強い住宅の普及を推進しております。また「マルチシェルター」による地下空間の活用にも取り組んでおります。なお、当第3四半期連結累計期間の戸建住宅におけるZEH比率は87%（前年同期97%）となりました。

不動産ソリューション事業におきましては、土地オーナー様の状況に応じた賃貸住宅、福祉施設、店舗、クリニックモール等の土地活用事業に取り組み、かつ地域に貢献できる最適な土地活用策を提案しております。なお、当第3四半期連結累計期間の賃貸住宅におけるZEH比率（対応不可のガレージハウスを除く）は95%（前年同期96%）となりました。

リフォームにおきましては、引き続き3省（国土交通省、経済産業省、環境省）連携による「住宅省エネ2025キャンペーン」に注力するほか、各種建物診断やオール電化、バリアフリー化等により最適なリフォーム提案を推進しております。

リニューアル流通（既存住宅流通）におきましては、中古住宅の購入後のインスペクションやリノベーションにより断熱性や耐震性をしっかりと向上させ“まだ使える住まいを循環させる”環境に優しい既存住宅の提供を行っております。

フロンティア事業におきましては、サンヨーアーキテック株式会社にて太陽光、蓄電池等のエコ・エネルギー設備の販売にとどまらず、当社軽量鉄骨技術を生かした鉄骨構造躯体の販売、請負やEV充電設備販売等に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の住宅事業の経営成績につきましては、売上高14,900百万円（前年同期比2.9%増）となりました。利益面では営業損失322百万円（前年同期比182百万円悪化）となりました。

マンション事業におきましては、当第3四半期連結会計期間における新規竣工（売上）物件は「サンメゾン千種公園東」（名古屋市千種区・27戸）、「サンメゾン大阪此花」（大阪市此花区・39戸）の2棟であり、新規販売開始物件は「サンメゾン姪浜」（福岡市西区・31戸）の1棟であります。第4四半期の新規竣工物件4棟を含め、建設工事や販売活動に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間のマンション事業の経営成績につきましては、売上高9,091百万円（前年同期比13.3%増）となり、営業利益705百万円（前年同期比107.3%増）となりました。

ライフサポート事業におきましては、マンション管理、介護・保育・学童施設運営、寄り添いロボットの開発・販売等の生活支援サービスや地方創生を担っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間のその他事業の経営成績につきましては、売上高3,911百万円（前年同期比13.2%増）、営業利益49百万円（前年同期比69百万円改善）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は51,129百万円となり、前連結会計年度末と比較し575百万円の増加となりました。主な要因は、仕掛販売用不動産3,474百万円の増加、現金及び預金2,512百万円、販売用不動産631百万円の減少等によるものです。

負債総額は36,117百万円となり、前連結会計年度末と比較し885百万円の増加となりました。主な要因は、長短期借入金5,529百万円の増加、電子記録債務924百万円、工事未払金等3,660百万円の減少等によるものです。

純資産額は15,011百万円となり、前連結会計年度末と比較し309百万円の減少となりました。主な要因は、新株予約権の行使による資本金・資本剰余金211百万円の増加、利益剰余金582百万円の減少等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月12日付「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,432,054	7,919,116
受取手形・完成工事未収入金等	1,877,077	1,549,370
販売用不動産	10,336,898	9,705,363
仕掛販売用不動産	21,486,976	24,961,082
未成工事支出金	117,219	189,024
その他の棚卸資産	196,988	170,604
前払費用	271,398	375,105
その他	574,368	938,536
貸倒引当金	△1,579	△22,868
流動資産合計	45,291,402	45,785,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,977,058	1,892,336
土地	1,065,888	1,059,849
その他（純額）	43,296	68,642
有形固定資産合計	3,086,243	3,020,827
無形固定資産		
ソフトウエア	56,813	65,850
その他	3,932	3,932
無形固定資産合計	60,746	69,783
投資その他の資産		
投資有価証券	30,140	30,140
繰延税金資産	732,236	858,603
その他	1,367,538	1,368,543
貸倒引当金	△15,067	△4,073
投資その他の資産合計	2,114,847	2,253,213
固定資産合計	5,261,838	5,343,824
資産合計	50,553,241	51,129,158

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	1,742,175	818,150
工事未払金等	6,202,066	2,541,347
短期借入金	3,690,000	4,710,000
1年内返済予定の長期借入金	4,604,000	10,219,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払費用	536,169	454,171
未払法人税等	243,409	51,985
未成工事受入金	3,744,595	3,304,643
前受金	684,243	2,129,778
賞与引当金	367,596	168,938
株式給付引当金	60,320	—
完成工事補償引当金	66,600	71,100
その他	1,275,172	797,098
流動負債合計	23,316,348	25,366,213
固定負債		
長期借入金	9,913,000	8,807,000
社債	100,000	50,000
繰延税金負債	5,990	6,365
役員株式給付引当金	213,173	237,928
役員退職慰労引当金	6,350	7,775
退職給付に係る負債	1,271,229	1,203,962
その他	406,052	438,051
固定負債合計	11,915,796	10,751,083
負債合計	35,232,144	36,117,296
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,945,162	6,050,706
資本剰余金	3,612,399	3,717,942
利益剰余金	6,770,994	6,188,732
自己株式	△978,485	△921,349
株主資本合計	15,350,070	15,036,031
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△28,974	△28,254
その他の包括利益累計額合計	△28,974	△28,254
新株予約権	—	4,084
純資産合計	15,321,096	15,011,861
負債純資産合計	50,553,241	51,129,158

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	25,965,304	27,903,650
売上原価	20,369,504	21,915,086
売上総利益	5,595,800	5,988,563
販売費及び一般管理費	5,976,777	6,188,729
営業損失(△)	△380,976	△200,165
営業外収益		
受取利息	2,257	15,839
受取賃貸料	36,244	36,817
その他	370,561	49,621
営業外収益合計	409,062	102,278
営業外費用		
支払利息	140,788	198,381
その他	13,320	41,146
営業外費用合計	154,108	239,527
経常損失(△)	△126,023	△337,414
特別利益		
固定資産売却益	—	5,063
特別利益合計	—	5,063
特別損失		
固定資産除売却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,023	△332,351
法人税、住民税及び事業税	77,598	78,727
法人税等調整額	△78,160	△126,322
法人税等合計	△561	△47,594
四半期純損失(△)	△125,461	△284,756
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△125,461	△284,756

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純損失(△)	△125,461	△284,756
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△4,456	720
その他の包括利益合計	△4,456	720
四半期包括利益	△129,918	△284,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,918	△284,035
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	115,402千円	110,446千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	住宅事業	マンション 事業	計				
売上高							
関東	3,174,642	1,858,096	5,032,739	—	5,032,739	—	5,032,739
中部	2,564,804	745,100	3,309,904	—	3,309,904	—	3,309,904
近畿	5,182,568	4,471,174	9,653,742	—	9,653,742	—	9,653,742
九州	2,359,893	828,523	3,188,416	—	3,188,416	—	3,188,416
その他 (区分外)	1,055,586	—	1,055,586	3,400,606	4,456,193	—	4,456,193
顧客との契約から生じる 収益	14,337,494	7,902,895	22,240,389	3,400,606	25,640,996	—	25,640,996
その他の収益	149,092	119,253	268,345	55,962	324,307	—	324,307
外部顧客への売上高	14,486,587	8,022,148	22,508,735	3,456,568	25,965,304	—	25,965,304
セグメント間の内部売上 高又は振替高	41,237	1,620	42,857	7,795	50,653	△50,653	—
計	14,527,825	8,023,768	22,551,593	3,464,363	26,015,957	△50,653	25,965,304
セグメント利益又は損失 (△)	△140,568	340,374	199,805	△20,662	179,143	△560,120	△380,976

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、ライフサポート等に関連する全地域を一括管理しているものであります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△560,120千円の内容は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	住宅事業	マンション 事業	計				
売上高							
関東	4,944,020	566,837	5,510,858	—	5,510,858	—	5,510,858
中部	1,949,428	3,283,448	5,232,877	—	5,232,877	—	5,232,877
近畿	5,218,792	3,217,220	8,436,012	—	8,436,012	—	8,436,012
九州	1,828,289	1,900,772	3,729,062	—	3,729,062	—	3,729,062
その他（区分外）	843,191	—	843,191	3,847,256	4,690,448	—	4,690,448
顧客との契約から生じる 収益	14,783,722	8,968,279	23,752,002	3,847,256	27,599,259	—	27,599,259
その他の収益	116,828	123,249	240,078	64,312	304,390	—	304,390
外部顧客への売上高	14,900,551	9,091,529	23,992,080	3,911,569	27,903,650	—	27,903,650
セグメント間の内部売上 高又は振替高	96,374	1,620	97,994	13,914	111,909	△111,909	—
計	14,996,926	9,093,149	24,090,075	3,925,484	28,015,559	△111,909	27,903,650
セグメント利益又は損失 (△)	△322,675	705,498	382,823	49,257	432,080	△632,245	△200,165

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、ライフサポート等に関連する全地域を一括管理しているものであります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△632,245千円の内容は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

当第3四半期連結累計期間における受注高、売上高、受注残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

#### ①受注高

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（%）
住宅事業	15,975,886	102.0
マンション事業	13,514,340	101.9
その他	3,911,569	113.2
合計	33,401,796	103.1

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 「その他」は売上高と同額を受注高としており、受注残高はありません。

地域別受注高については、次のとおりであります。 (単位：千円)

関東地方	中部地方	近畿地方	九州地方	合計
8,708,205	4,699,788	15,949,912	4,043,889	33,401,796

#### ②売上高

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同期比（%）
住宅事業	14,900,551	102.9
マンション事業	9,091,529	113.3
その他	3,911,569	113.2
合計	27,903,650	107.5

- (注) セグメント間取引については相殺消去しております。

#### ③受注残高

セグメントの名称	受注残高（千円）	前年同期比（%）
住宅事業	13,766,561	102.5
マンション事業	16,620,275	101.2
合計	30,386,837	101.8

- (注) 「その他」は売上高と同額を受注高としており、受注残高はありません。